

2. 多文化国際交流科 (2024年度)

【月曜日 授業予定表】

				午 前			午 後				
回	月	日	曜日	講義数	テーマ	内 容	講 師 名	テーマ	内 容		
1 学 期	1	8	月	①	①入 学 式 & オリエンテーション(合同、大阪国際会議場)						
	2	4	15	月	1	これからの国際交流のありかた	日本における国際交流の今とこれからを考えます	楠本政幸 大阪府日中友好協会 理事	クラスオリエンテーション自己紹介、年間学習・行事予定等の説明		
	3	22	月	2	2	関西万博と大阪の国際交流	近づく関西万博と大阪における国際交流	松村嘉久 阪南大学 教授	高大オリエンテーション 終了後班役割説明・班各担当・班長決定		
	4	13	月	3	3	多文化共生の現状と課題	日本における外国人との共生社会のあり方とは	大阪国際交流センター	自主活動	各担当別会議(代表者決定他)	
	5	5	20	月	4	① コーダイ流の多文化国際交流	国際交流と多文化共生	出水眞由美 MIRAI PLUS 代表	自主活動	クラス委員長決定、第1回遠足先行検討	
	6	27	月	5	5	② コーダイ流の多文化国際交流	自分ができる国際交流とは	出水眞由美 MIRAI PLUS 代表	自主活動	自主活動 : ボランティア活動・社会参加活動を考えよう	
	7	3	月	6	6	③ アジアとの多文化共生	アジアと共に生きるためには	アジア協会アジア友の会 次長 伊藤 隆	②社会への参加活動(準備活動)(活動事例研究)		
	9	10	月	7	7	① 日本語の教え方を学ぼう	外国人と日本語でコミュニケーションをとろう	磯田郁子 大阪日本語教育センター 副センター長	自主活動		
	10	17	月	8	8	② 日本語の教え方を学ぼう	やさしい日本語の使い方	磯田郁子 大阪日本語教育センター 副センター長	自主活動		
	11	24	月	9	9	★	③ 遠 足 (1)				
	12	1	月	9	9	★	★アフリカとの多文化共生	セネガルを通してアフリカと世界の関わりを学ぶ	三島 禎子(国立民族学博物館 准教授)	自主活動 : 国立民族学博物館 見学	
	13	7	8	月	10	10	★	★知られざる国「イラン」	シルクロードを通したペルシャの歴史、現状について	タリア アナビアン ペルシャの伝道師	自主活動 : 自主企画講座の検討
	14	22	月	11	11	11	★	★JICA国際協力の活動を学ぶ	海外から見た日本 (シニアボランティアの海外活動体験)	JICA海外協力隊 シニアボランティア	自主活動 : JICA関西 見学
		8					夏 休 み				
2 学 期	15	9	9	月	12	12	12	12	12	12	
	16	30	月	13	13	★	★世界の食文化	調理を通して世界を知ろう	講師、場所 調整中	自主活動 : 作って食べよう世界の料理(料理教室)	
	17	7	月	14	14	14	14	14	14	14	
	18	17	木	④	④	④ コーダイ健康まつり					
	19	10	21	月	15	15	★	★海外からの人材の育成について	産業人材にかかわる教育方法と社会課題の解決方法を学びます	海外産業人材育成協会	自主活動 : 施設見学、研修生交流会
	20	28	月	16	16	16	16	16	16	16	
	21	11	月	17	17	17	17	17	17	17	
	22	11	13	水	⑤	⑤	⑤ コーダイフェスタ				
	23	18	月	18	18	18	18	18	18	18	
	24	2	月	19	19	19	19	19	19	19	
	25	12	9	月	20	20	20	20	20	20	
26	16	月	21	21	21	21	21	21	21		
						冬 休 み					
3 学 期	27	1	20	月	22	22	22	22	22	22	
	28	27	月	23	23	23	23	23	23	23	
	29	1	土	⑥	⑥	⑥ 社会への参加活動・・・(仮日程;1学期～3学期の間に活動日を1回設定) (ワンワールドフェスティバルに出展、ボランティア活動の情報交換)					
	30	2	日								
	31	3	月	24	24	24	24	24	24	24	
	32	10	月	25	25	25	25	25	25	25	
	33	17	月	26	26	26	26	26	26	26	
	34	3	月	⑧	⑧	⑧ 修了式					
	35	4	火	⑨	⑨	⑨ 卒業旅行(1泊2日)					
							授 業(自主企画、成果発表会含む)				26(講座数列1～26)
						学 習 事 業 (① ～ ⑨)				9(講座数列①～⑨)	
						合 計				35	

2023.12.6

注) 1. 日程、カリキュラム内容等は、都合により変更になる場合があります。